

平成29年度 第67回関東高等学校卓球大会



期 日 平成29年6月2日（金）～4日（日）
会 場 小瀬スポーツ公園体育館（山梨県甲府市）
文 責 山梨県高等学校体育連盟卓球専門部委員長
甲府市立甲府商業高等学校 荒木 裕治

第67回関東高等学校卓球大会は、平成29年6月2日～4日の日程で山梨県甲府市小瀬スポーツ公園体育館において、各都県の予選を勝ち抜いた精鋭が集い開催されました。

開会式では、連続出場校として横浜市立横浜商業高校女子(10年)、通算出場では山梨県立甲府工業高校男子(40回)が、また連続出場監督として森戸浩一先生（青藍泰斗高校）(10年)、高橋宏明先生(文星芸大附属高校)(10年)が表彰されました。

競技に目を移すと、男子学校対抗は昨年度第3位の湘南工大附属(神奈川)と昨年12月に開催された関東選抜優勝の日大豊山(東京)との戦いになりました。各試合とも熱戦を展開しましたが、湘南工大附属が伝統の意地を見せ、3-0で勝利し6年ぶり16回目の優勝を飾りました。第3位には慶應義塾(神奈川)と東京学館浦安(千葉)が入賞しました。

女子学校対抗では2連覇を目指す横浜隼人(神奈川)と、昨年度の関東選抜優勝の武蔵野(東京)との戦いとなりました。試合展開は前半2-1とリードした横浜隼人が、勢いそのままに4番で勝利し見事2連覇を達成し、5回目の優勝を飾りました。第3位には今年度を最後に統廃合となる吾妻(群馬)が有終の美を飾る初入賞、上位常連の正智深谷(埼玉)が入賞しました。

男子ダブルスではノーシードから勝ち上がった白土星雅・月舘駿介組(日大豊山：東京)が第7シードから勝ち上がった大谷 和・松山佳樹組(埼玉栄：埼玉)を3-1で退け日大豊山高校としてはうれしい初優勝を飾りました。第3位には第3シードの天野宏哉・香取利熙（湘南工大附属・神奈川）組と、ノーシードから勝ち上がった法京雅樹・島田海人（千葉経済附・千葉）が入賞を果たしました。

女子ダブルスは第1シードの笹尾明日香・杉本 恵(横浜隼人・神奈川)が順調に勝ち上がり、ノーシードから決勝進出を果たした小林光優・米満真奈美（木更津総合・千葉）を接戦の末3-2で破り、笹尾は昨年到现在まで連続でペアリングながら2連覇を果たしました。第3位には第5シードの麻 菜々子・田尻美樹(正智深谷・埼玉)と、ノーシードから勝ち上がった小畑美菜・藤田奈子(横浜隼人・神奈川)が入賞を果たしました。

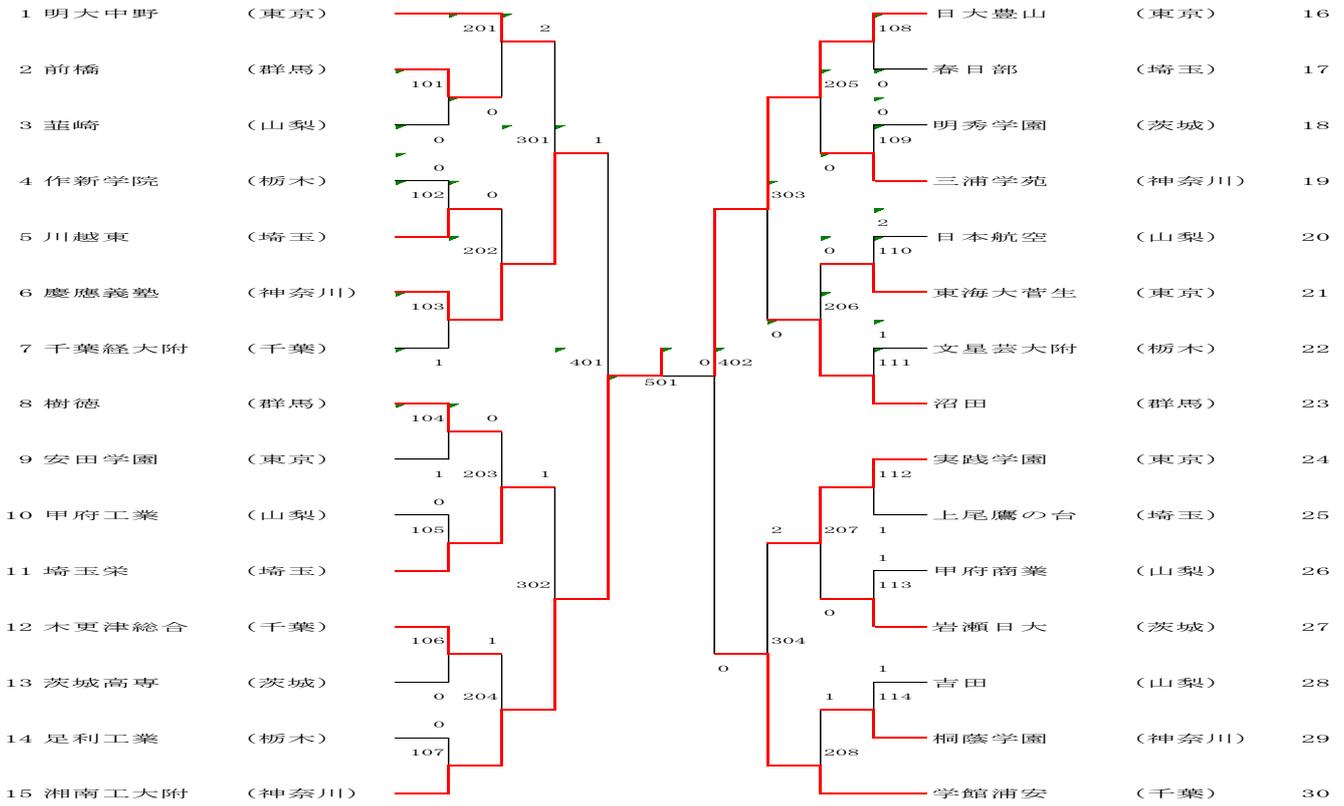
男子シングルス決勝は初出場の金光宏暢(大原学園・東京)が準々決勝から全て3-2という接戦をものにして、第2シードの大谷 和(埼玉栄・埼玉)を破り初優勝を果たしました。第3位には第7シードから勝ち上がった林 亮宏(慶應義塾・神奈川)と、ノーシードから勝ち上がった白土星雅(日大豊山・東京)が入賞しました。

女子シングルスは昨年度3冠王の笹尾明日香(横浜隼人・神奈川)が第1シードから順調に決勝進出を果たし、2回戦で第2シードを破って勢いに乗った青木優佳(横浜隼人・神奈川)を3-0で破り、見事に2年連続3冠王という快挙を成し遂げました。第3位にはノーシードから勝ち上がった松井彩音(横浜隼人・神奈川)と、第5シードの岡崎日和(川口総合・埼玉)が入賞を果たしました。

大会運営もスムーズに運び、両日ともタイムテーブルから90分程度の遅れで済ませることができ、初日の競技終了は20時頃、2日目は17時15分頃には競技が終了し、片付けの時間を含めても補助員の生徒を明るいうちに帰すことができました。

最後になりましたが、本大会開催にあたりご指導、ご協力いただいた関係各位及び、競技役員、競技補助員として大会運営に尽力いただいた顧問の先生、卓球部の生徒の皆様、ドイツのデュッセルドルフで平行開催されている、世界卓球選手権での日本選手の活躍にも刺激を受けながら、素晴らしいプレーを披露してくれた選手の皆さんに心からお礼を申し上げ、報告といたします。

男子団体 (BT)



学校名		準決勝		学校名	
慶應義塾 (神奈川)		1	対	3	湘南工大附 (神奈川)
記 録		8 - 11		3	
1 林 亮宏	0	9 - 11	3	天野 宏哉	1
記 録		11 - 6		3	
2 川瀬 友太郎	2	6 - 11	3	内藤 純太	2
記 録		15 - 13		3	
3 林 亮宏	3	10 - 9	1	天野 宏哉	3
窪田 直希		11 - 12	1	香取 利熙	
記 録		6 - 11		3	
4 小久保 智大	0	6 - 11	3	永安 紀一	4
記 録		-		0	
5 窪田 直希	0	-	0	香取 利熙	5

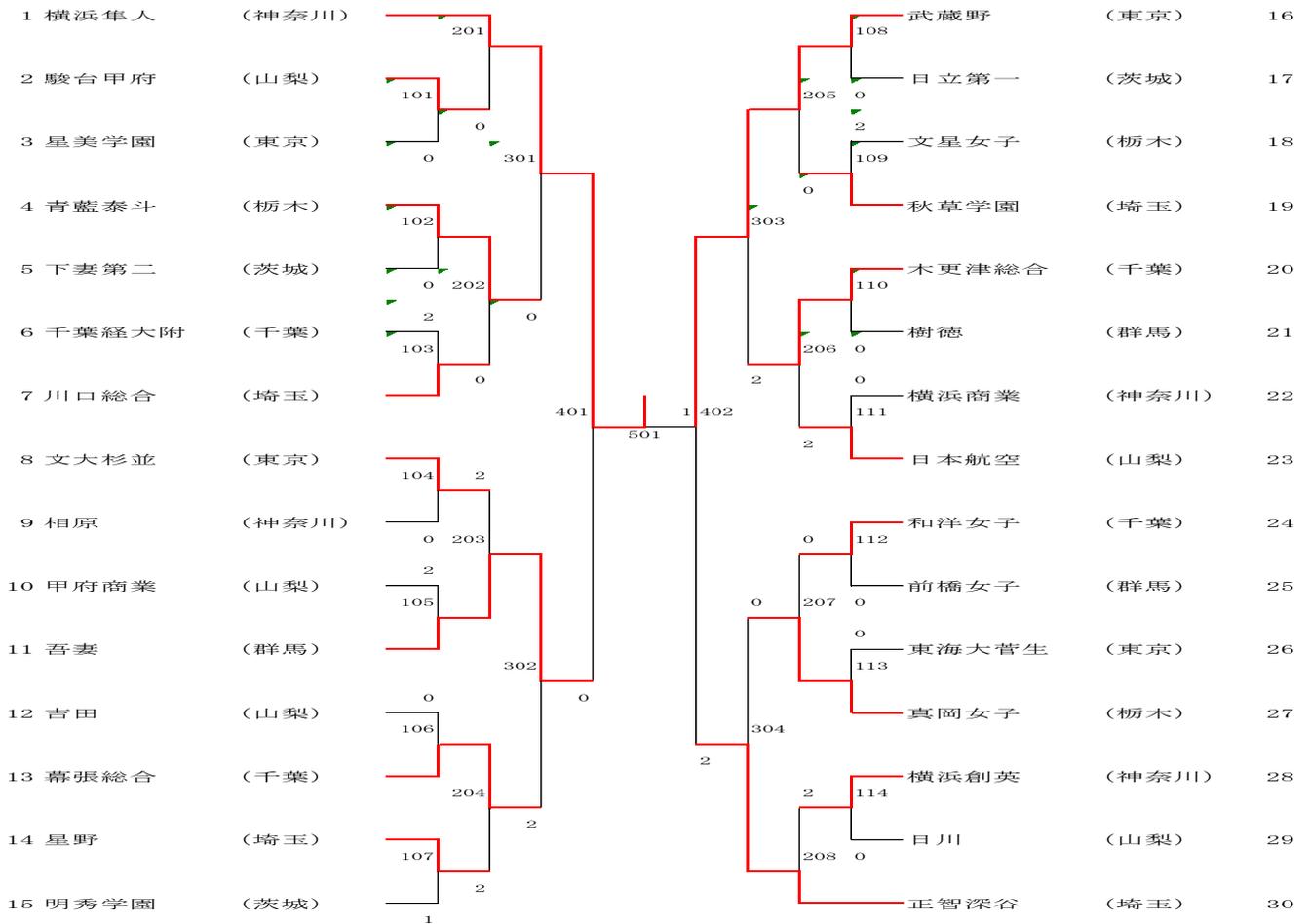
学校名		準決勝		学校名	
日大豊山 (東京)		3	対	0	学館浦安 (千葉)
記 録		11 - 9		2	
1 遠山 達也	3	11 - 8	2	星野 智樹	1
記 録		10 - 12		1	
2 月館 駿介	3	9 - 11	1	原嶋 俊一	2
記 録		11 - 3		2	
3 白土 星雅	3	11 - 8	2	星野 智樹	3
月館 駿介		9 - 11	2	村越 俊介	
記 録		-		0	
4 白土 星雅	0	-	0	蘇 健恒	4
記 録		-		0	
5 加藤 健太	0	-	0	松井 健人	5

学校名		決勝		学校名	
湘南工大附 (神奈川)		3	対	0	日大豊山 (東京)
記 録		11 - 5		1	
1 天野 宏哉	3	12 - 10	0	加藤 健太	1
記 録		11 - 3		2	
2 内藤 純太	3	3 - 11	2	月館 駿介	2
記 録		11 - 5		3	
3 天野 宏哉	3	11 - 8	2	白土 星雅	3
香取 利熙		10 - 12	2	月館 駿介	
記 録		-		0	
4 永安 紀一	0	-	0	白土 星雅	4
記 録		-		0	
5 香取 利熙	0	-	0	遠山 達也	5

男子優勝 湘南工科大学附属高等学校(神奈川)



女子団体 (GT)



準決勝

学校名	対	学校名
横浜隼人 (神奈川県)	3 対 0	吾妻 (群馬)
1 青木 優佳	記録	1 本多 恵
2 藤田 奈子	記録	2 浦 侑穂
3 笹尾 明日香 杉本 恵	記録	3 浦 侑穂 竹鼻 千尋
4 笹尾 明日香	記録	4 竹鼻 千尋
5 杉本 恵	記録	5 手島 さち

準決勝

学校名	対	学校名
武蔵野 (東京)	3 対 2	正智深谷 (埼玉)
1 青木 萌恵	記録	1 田尻 美樹
2 鈴木 理彩	記録	2 桑原 穂実
3 黒野 葵衣 鈴木 理彩	記録	3 桑原 穂実 木村 美緒
4 黒野 葵衣	記録	4 丸 怜央奈
5 海保 愛美	記録	5 木村 美緒

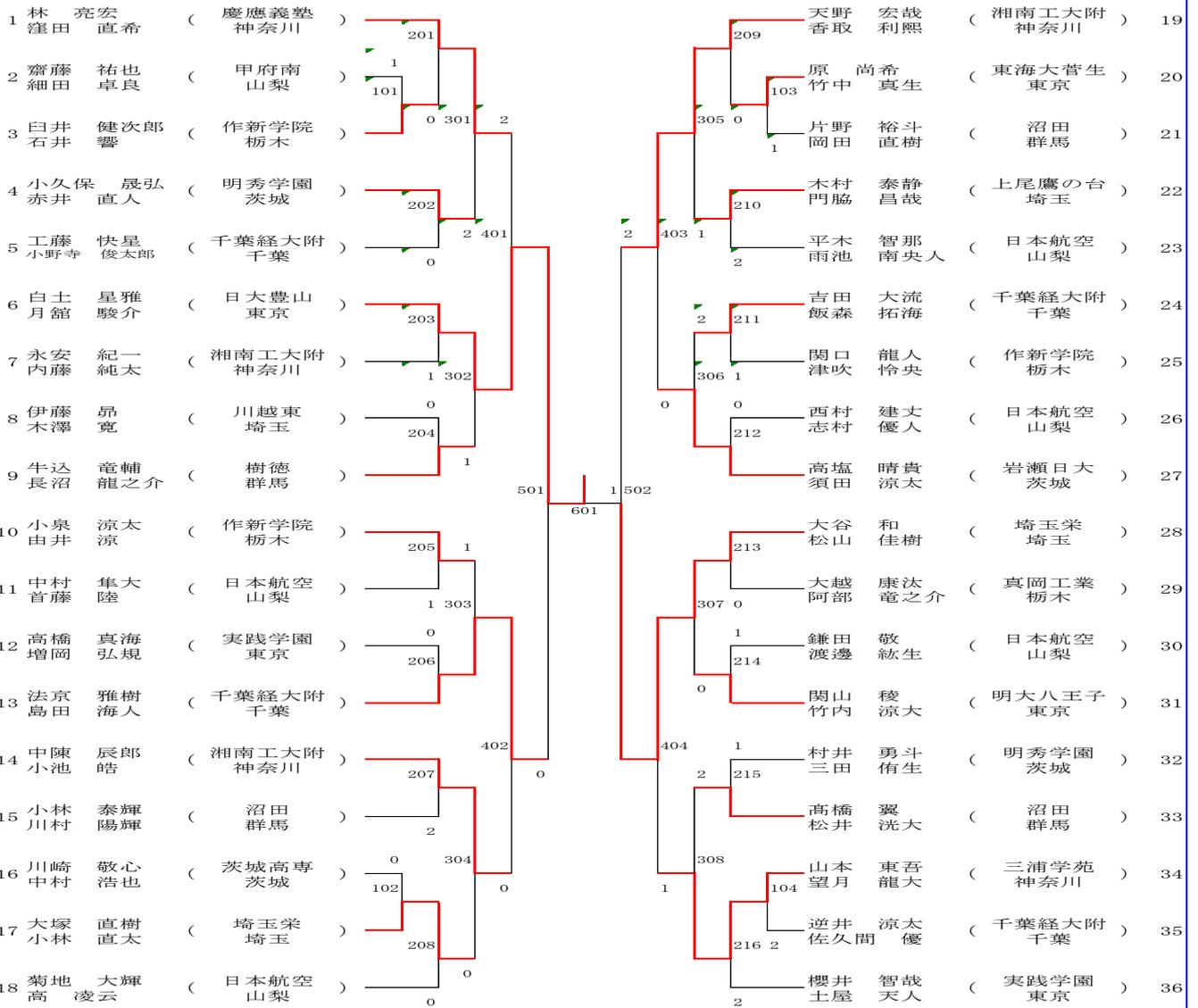
決勝

学校名	対	学校名
横浜隼人 (神奈川県)	3 対 1	武蔵野 (東京)
1 笹尾 明日香	記録	1 鈴木 理彩
2 松井 彩音	記録	2 海保 愛美
3 笹尾 明日香 杉本 恵	記録	3 鈴木 理彩 黒野 葵衣
4 青木 優佳	記録	4 青木 萌恵
5 藤田 奈子	記録	5 黒野 葵衣

女子優勝 横浜隼人高等学校(神奈川県)



男子ダブルス (BD)



男子ダブルス 準決勝

NO 6	試合番号 501	NO 13
白土 星雅	11 - 9	法京 雅樹
月館 駿介	11 - 5	島田 海人
	3 11 - 8	0
日大豊山 (東京)		千葉経大附 (千葉)

男子優勝 白土星雅・月館駿介 組
日本大学豊山高等学校(東京)

NO 19	試合番号 502	NO 28
天野 宏哉	4 - 11	大谷 和
香取 利熙	11 - 6	松山 佳樹
	2 5 - 11	3
	11 - 9	
湘南工大附 (神奈川)	3 - 11	埼玉栄 (埼玉)



男子ダブルス 決勝

NO 6	試合番号 601	NO 28
白土 星雅	11 - 6	大谷 和
月館 駿介	11 - 6	松山 佳樹
	3 10 - 12	1
	11 - 6	
日大豊山 (東京)		埼玉栄 (埼玉)

